

菊池市公告第 121 号

# 財政白書

熊本県菊池市

平成 21 年 11 月発行

# 目 次

1. 公表のことば	1
2. 平成21年度予算執行状況	
平成21年度 会計別予算状況	3
平成21年度 一般会計歳入予算款別内訳表	4
平成21年度 一般会計歳出予算款別内訳表	5
平成21年度 一般会計予算性質別内訳	6
平成21年度 一般会計予算の執行状況	7・8
平成21年度 税の徴収状況	9
平成21年度 特別会計収支状況	10
地方債現在高調べ	11
平成21年度 一時借入金に関する調べ	11
3.市有財産の状況	
(1)土地及び建物	12
(2)物 権	12
(3)有価証券	12
(4)基 金	12
(5)出資による権利	13
(6)債 権	13
(7)物 品	13
4.住民の負担状況	14
5.平成20年度決算状況	
平成20年度 一般会計決算の概況	15~17
平成20年度 各会計別決算状況	18
平成20年度 一般会計決算状況	19
平成20年度 一般会計性質別決算状況	20・21
平成20年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	22・23
平成20年度 事業に対する起債額調べ	24
平成20年度 決算カード	25
6.財政用語解説	26~29

## 1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

ここに公表します「財政白書」は、市民の皆様により市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成21年9月30日現在における平成21年度予算の事業執行状況並びに平成20年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成21年11月1日

菊池市長 福村 三男



## 2. 平成21年度予算執行状況

### 平成21年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

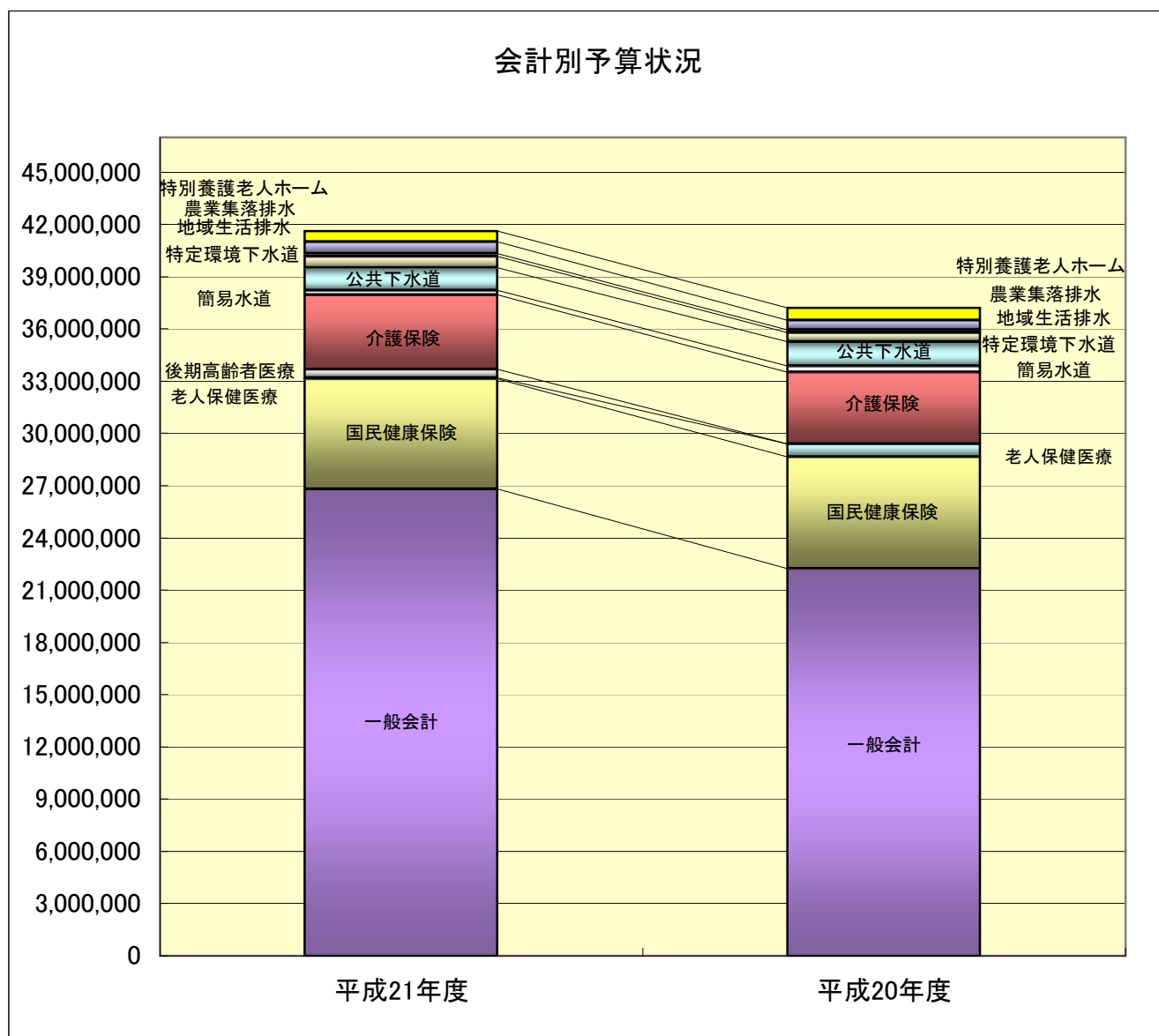
平成21年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位:千円)

	平成21年度	構成比	平成20年度	構成比	比較	伸率
一般会計	26,816,015	64.4	22,232,560	59.7	4,583,455	20.62
国民健康保険	6,319,969	15.2	6,424,974	17.3	△ 105,005	△ 1.6
老人保健医療	51,303	0.1	754,764	2.0	△ 703,461	△ 93.2
後期高齢者医療	487,313	1.2	0	0.0	487,313	皆増
介護保険	4,272,914	10.3	4,095,244	11.0	177,670	4.3
簡易水道	279,070	0.7	372,080	1.0	△ 93,010	△ 25.0
公共下水道	1,280,107	3.1	1,383,652	3.7	△ 103,545	△ 7.5
特定環境下水道	662,822	1.6	530,100	1.4	132,722	25.0
地域生活排水	139,122	0.3	167,510	0.4	△ 28,388	△ 16.9
農業集落排水	686,423	1.6	541,003	1.5	145,420	26.9
特別養護老人ホーム	618,478	1.5	722,608	1.9	△ 104,130	△ 14.4
計	41,613,536	100.0	37,224,495	100.0	4,389,041	11.8

会計別予算状況



# 平成21年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

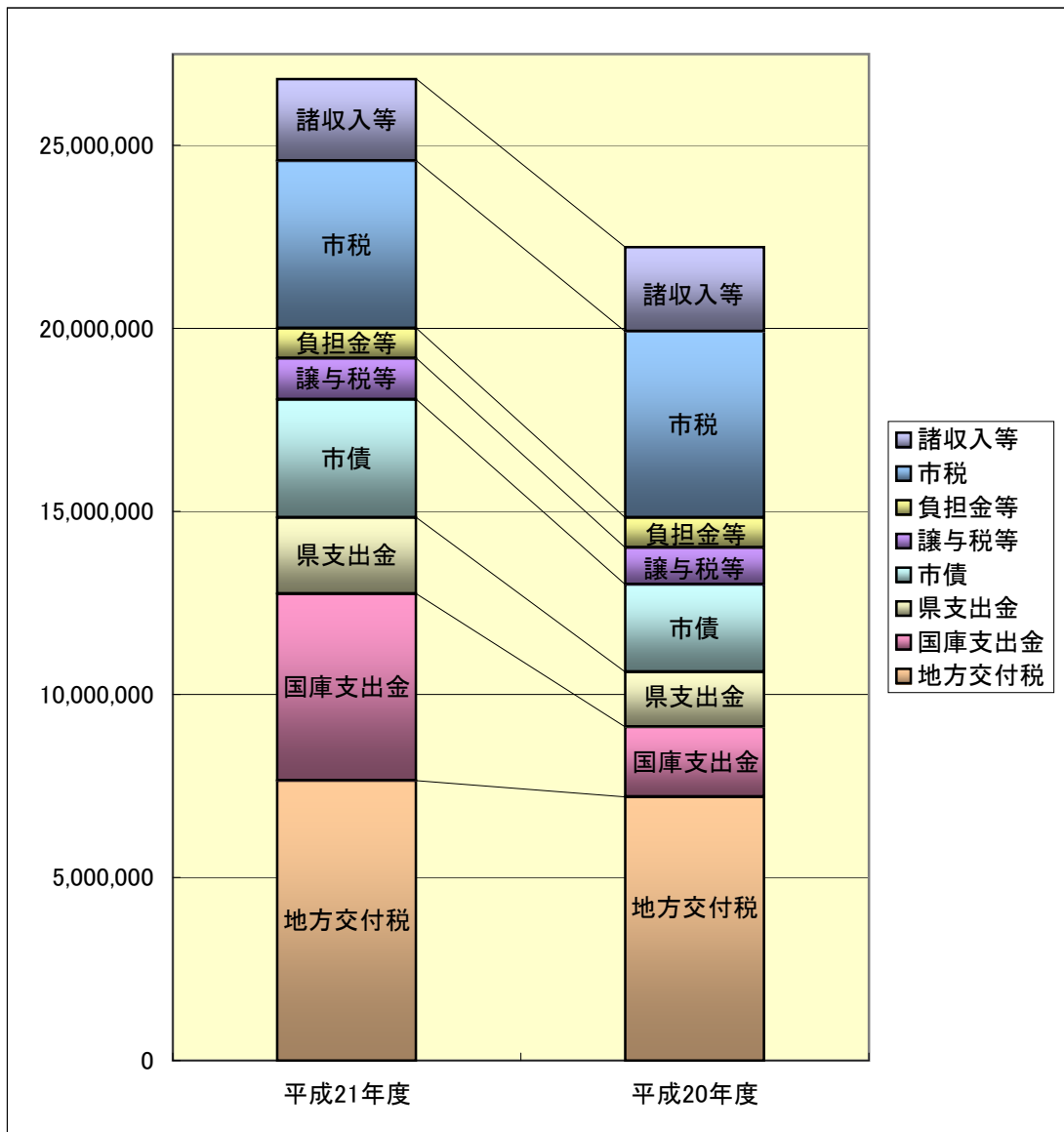
平成21年9月30日現在

◎一般会計歳入予算

（単位：%、千円）

		平成21年度	構成比	平成20年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,650,000	28.5	7,200,000	32.4	450,000	6.3
	国庫支出金	5,100,823	19.0	1,916,895	8.6	3,183,928	166.1
	県支出金	2,075,484	7.7	1,498,521	6.7	576,963	38.5
	市債	3,239,600	12.1	2,383,600	10.7	856,000	35.9
	譲与税等	1,125,470	4.2	1,011,358	4.5	114,112	11.3
自主財源	負担金等	817,327	3.0	822,007	3.7	△ 4,680	△ 0.6
	市税	4,568,147	17.0	5,091,784	22.9	△ 523,637	△ 10.3
	諸収入等	2,239,164	8.4	2,308,395	10.4	△ 69,231	△ 3.0
計		26,816,015	100.0	22,232,560	100.0	4,583,455	20.6

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



# 平成21年度 一般会計歳出予算款別内訳表

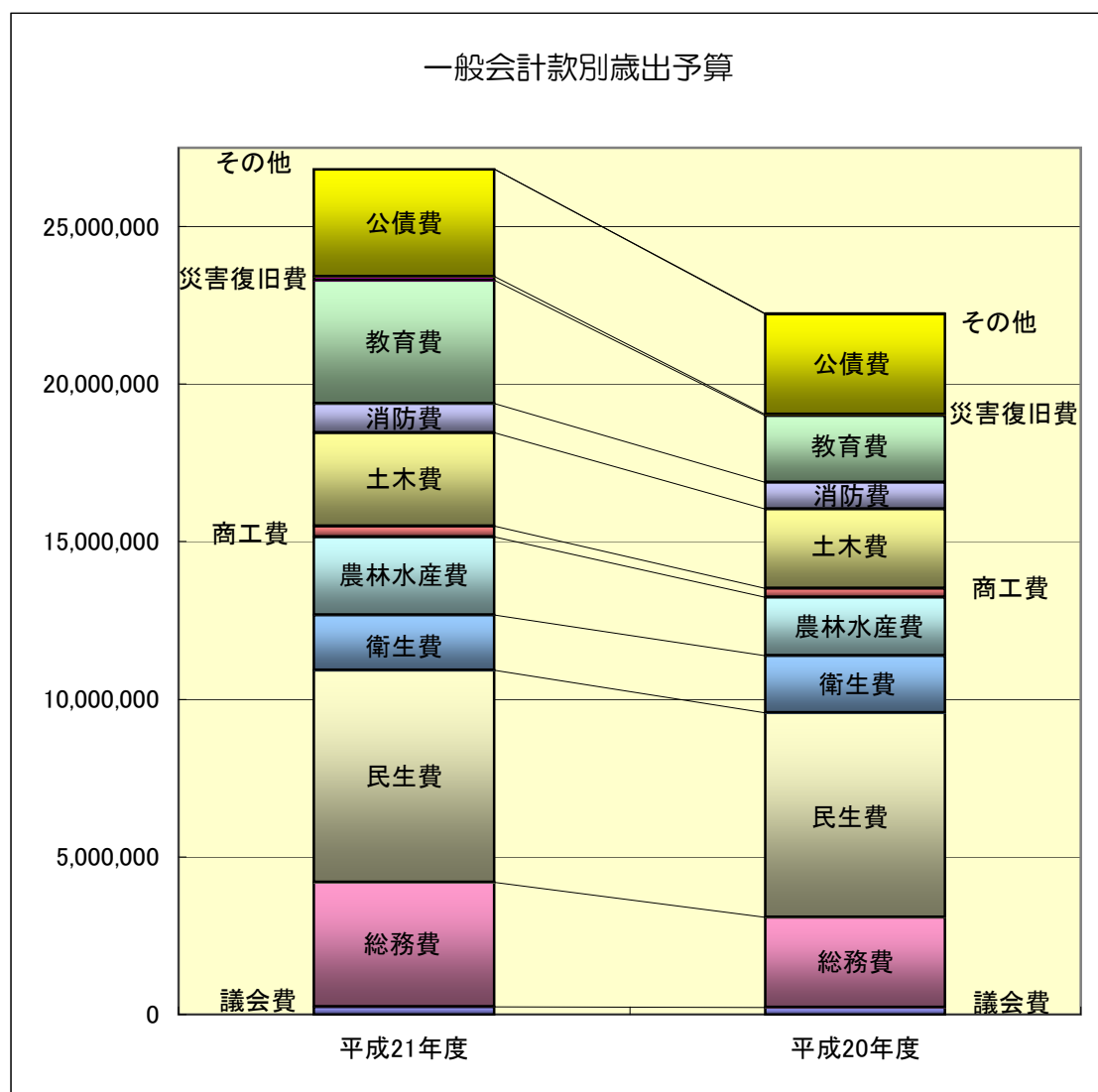
平成21年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：%,千円)

	平成21年度	構成比	平成20年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	246,592	0.9	228,194	1.0	18,398	△ 0.1
総務費	3,937,588	14.7	2,859,591	12.9	1,077,997	1.8
民生費	6,730,673	25.1	6,490,918	29.2	239,755	△ 4.1
衛生費	1,764,173	6.6	1,801,665	8.1	△ 37,492	△ 1.5
農林水産費	2,466,700	9.2	1,853,548	8.3	613,152	0.9
商工費	345,409	1.3	288,390	1.3	57,019	0.0
土木費	2,955,178	11.0	2,506,953	11.3	448,225	△ 0.3
消防費	927,918	3.5	845,704	3.8	82,214	△ 0.3
教育費	3,908,171	14.6	2,126,844	9.6	1,781,327	5.0
災害復旧費	125,397	0.5	32,697	0.1	92,700	0.4
公債費	3,398,216	12.7	3,188,056	14.3	210,160	△ 1.6
その他	10,000		10,000			
計	26,816,015	100.0	22,232,560	100.0	4,583,455	0.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

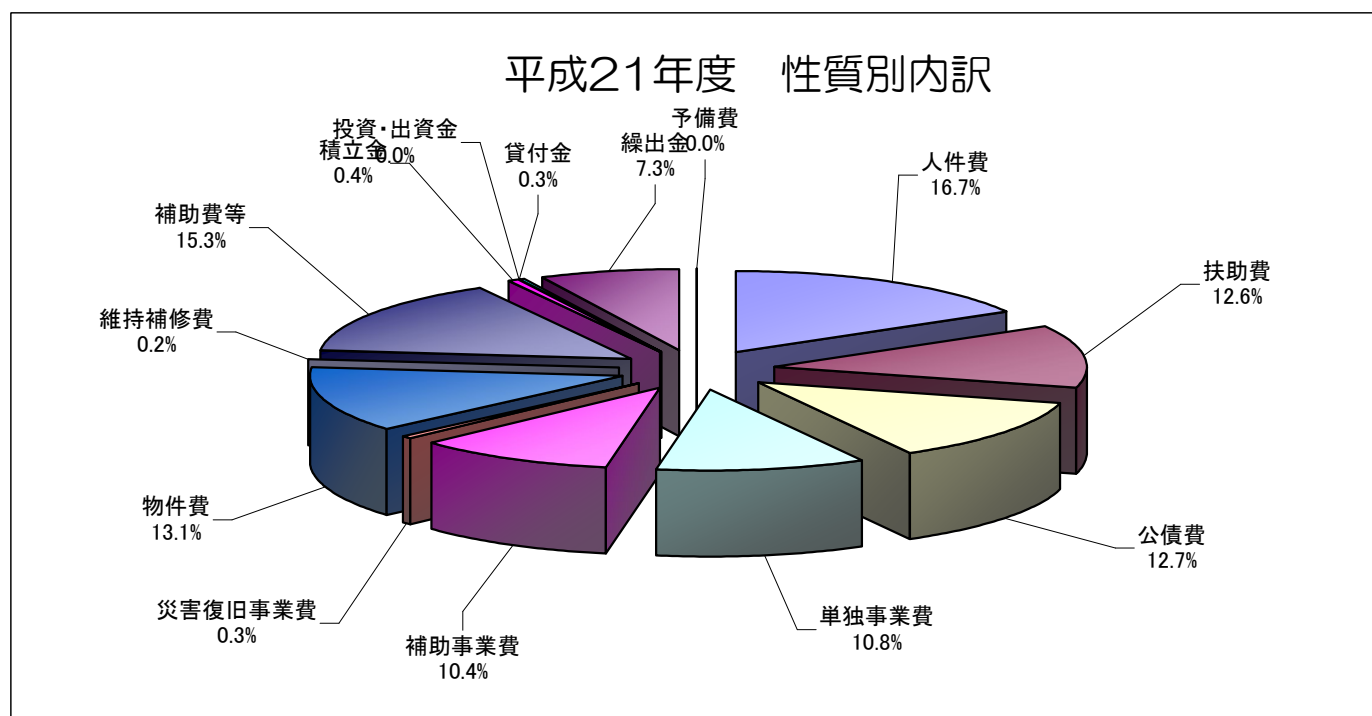


## 平成21年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成21年度当初		補正 第1回	補正 第2回	補正 第3回	補正 第4回	補正 第5回	補正 第6回	平成21年9月30日現在	
	金額	構成比							金額	構成比
<b>I 義務的経費</b>	11,196,400	54.0	0	△ 12,911	0	4,054	0	57,144	11,244,687	41.9
① 人件費	4,442,396	21.4		△ 18,067		4,054		47,704	4,476,087	16.7
② 扶助費	3,355,788	16.2		5,156				9,440	3,370,384	12.6
③ 公債費	3,398,216	16.4							3,398,216	12.7
<b>II 投資的経費</b>	868,602	4.2	0	2,236,023	26,102	2,260,005	0	394,387	5,785,119	21.6
① 単独事業費	758,569	3.7		1,505,419	21,336	596,819		19,596	2,901,739	10.8
② 補助事業費	110,033	0.5		704,502	4,766	1,663,186		308,912	2,791,399	10.4
③ 災害復旧事業費		0.0		26,102				65,879	91,981	0.3
<b>III その他の経費</b>	8,670,491	41.8	0	568,801	0	274,242	697	271,978	9,786,209	36.5
① 物件費	2,991,206	14.4		164,585		240,075	697	108,762	3,505,325	13.1
② 維持補修費	26,268	0.1		11,907		542		2,076	40,793	0.2
③ 補助費等	3,537,020	17.1	15,444	390,809		25,451		127,237	4,095,961	15.3
④ 積立金	78,050	0.4		1,500				30,970	110,520	0.4
⑤ 投資・出資金		0.0							0	0.0
⑥ 貸付金	70,028	0.3						848	70,876	0.3
⑦ 繰出金	1,942,475	9.4				8,174		2,085	1,952,734	7.3
⑧ 予備費	25,444	0.1	△ 15,444						10,000	0.0
<b>合 計</b>	<b>20,735,493</b>	<b>100.0</b>	<b>0</b>	<b>2,791,913</b>	<b>26,102</b>	<b>2,538,301</b>	<b>697</b>	<b>723,509</b>	<b>26,816,015</b>	<b>100.0</b>

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません





## 平成21年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

### 〈歳入〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	4,568,147		4,568,147	30,535	713,686
2	地方譲与税	365,000		365,000		
3	利子割交付金	28,800		28,800		
4	配当割交付金	3,000		3,000		
5	株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,000		
6	地方消費税交付金	523,200		523,200		
7	ゴルフ場利用税交付金	37,000		37,000		
8	自動車取得税交付金	71,900		71,900		
9	地方特例交付金	85,300		85,300	25,997	
10	地方交付税	7,650,000		7,650,000	1,754,941	
11	交通安全対策特別交付金	10,270		10,270		
12	分担金及び負担金	407,171	4,899	412,070	18,061	25,436
13	使用料及び手数料	405,180	77	405,257	20,304	27,799
14	国庫支出金	2,816,243	2,284,580	5,100,823	909,818	435,206
15	県支出金	1,462,763	612,721	2,075,484		1,827
16	財産収入	60,704	2,694	63,398	5,457	325
17	寄附金	1,501		1,501		
18	繰入金	437,378	807,182	1,244,560	2,498	2,454
19	繰越金	261,517	275,974	537,491		
20	諸収入	265,419	126,795	392,214	20,975	△ 7,600
22	市債	1,274,000	1,965,600	3,239,600		
	合 計	20,735,493	6,080,522	26,816,015	2,788,586	1,199,133

### 〈歳出〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	244,861	1,731	246,592	21,503	14,890
2	総務費	3,226,662	710,926	3,937,588	475,789	527,691
3	民生費	6,506,240	224,433	6,730,673	329,830	330,522
4	衛生費	1,615,759	148,414	1,764,173	168,543	53,738
5	農林水産業費	1,701,601	765,099	2,466,700	25,538	55,840
6	商工費	175,222	170,187	345,409	4,965	25,222
7	土木費	1,061,884	1,893,294	2,955,178	18,240	59,311
8	消防費	820,475	107,443	927,918	160,777	2,936
9	教育費	1,959,129	1,949,042	3,908,171	67,528	103,813
10	災害復旧費		125,397	125,397		
11	公債費	3,398,216		3,398,216		
13	予備費	25,444	△ 15,444	10,000		
	合 計	20,735,493	6,080,522	26,816,015	1,272,713	1,173,963

平成21年9月30日現在

(単位：千円、%)

## 〈歳入〉

区分 款別	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1 市税	980,717	455,339	470,113	380,728	3,031,118	66.4
2 地方譲与税	116,276				116,276	31.9
3 利子割交付金			6,945		6,945	24.1
4 配当割交付金			1,706		1,706	56.9
5 株式等譲渡所得割交付金						
6 地方消費税交付金	123,106			189,566	312,672	59.8
7 ゴルフ場利用税交付金			16,283		16,283	44.0
8 自動車取得税交付金			23,750		23,750	33.0
9 地方特例交付金				52,184	78,181	91.7
10 地方交付税	1,754,941			1,918,803	5,428,685	71.0
11 交通安全対策特別交付金				5,674	5,674	55.2
12 分担金及び負担金	28,883	27,242	34,558	32,065	166,245	40.3
13 使用料及び手数料	37,684	30,739	30,197	33,275	179,998	44.4
14 国庫支出金	116,234	51,780	155,063	42,502	1,710,603	33.5
15 県支出金	38,643	33,891	50,598	41,506	166,465	8.0
16 財産収入	5,744	795	1,379	17,567	31,267	49.3
17 寄附金	40	110	105		255	17.0
18 繰入金	2,454	2,454	2,454	12,390	24,704	2.0
19 繰越金	537,492				537,492	100.0
20 諸収入	47,542	16,940	17,437	18,962	114,256	29.1
22 市債						
合計	3,789,756	619,290	810,588	2,745,222	11,952,575	44.6

## 〈歳出〉

(単位：千円、%)

区分 款別	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1 議会費	35,295	16,109	14,599	18,313	120,709	49.0
2 総務費	285,829	207,065	149,575	234,669	1,880,618	47.8
3 民生費	541,178	466,350	426,298	549,434	2,643,612	39.3
4 衛生費	159,361	145,343	77,438	238,672	843,095	47.8
5 農林水産業費	65,512	52,514	32,330	53,208	284,942	11.6
6 商工費	12,690	25,005	15,239	25,782	108,903	31.5
7 土木費	74,610	102,902	93,145	126,470	474,678	16.1
8 消防費	181,942	76,915	11,951	185,534	620,055	66.8
9 教育費	151,680	323,797	128,329	218,832	993,979	25.4
10 災害復旧費		486	3,212	8,836	12,534	10.0
11 公債費			30,718	1,444,427	1,475,145	43.4
13 予備費						
合計	1,508,097	1,416,486	982,834	3,104,177	9,458,270	35.3

## 平成21年度 税の徴収状況

平成21年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,421,486	1,628,280	769,334	54.1	47.2
		滞納繰越分	18,038	180,112	16,191	89.8	9.0
	法人市民税	現年課税分	206,551	253,276	221,939	107.4	87.6
		滞納繰越分	1	9,436	1,228	122,800.0	13.0
	固定資産税	現年課税分	2,307,038	2,472,089	1,618,048	70.1	65.5
		滞納繰越分	45,142	517,570	31,136	69.0	6.0
	交付金	現年課税分	121,529	121,529	121,529	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	120,603	131,816	120,712	100.1	91.6
滞納繰越分		2,754	17,503	1,706	61.9	9.7	
市たばこ税	現年課税分	307,004	122,385	122,374	39.9	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	18,000	7,531	6,920	38.4	91.9
		滞納繰越分	1	14,939	2	200.0	0.0
合 計	現年課税分	4,502,211	4,736,906	2,980,856	66.2	62.9	
	滞納繰越分	65,936	739,560	50,263	76.2	6.8	
	計	4,568,147	5,476,466	3,031,119	66.4	55.3	

## 平成20年度 税の徴収実績

平成20年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,494,721	1,675,142	762,070	51.0	45.5
		滞納繰越分	11,484	163,198	16,190	141.0	9.9
	法人市民税	現年課税分	596,806	400,960	391,267	65.6	97.6
		滞納繰越分	1	5,516	1,210	121,000.0	21.9
	固定資産税	現年課税分	2,391,263	2,549,079	1,678,190	70.2	65.8
		滞納繰越分	44,801	499,940	26,553	59.3	5.3
	交付金	現年課税分	87,148	87,148	87,148	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	115,870	128,433	117,218	101.2	91.3
滞納繰越分		2,591	17,237	2,001	77.2	11.6	
市たばこ税	現年課税分	326,098	157,632	157,625	48.3	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	21,000	10,951	8,673	41.3	79.2
		滞納繰越分	1	12,758	272	27,200.0	2.1
合 計	現年課税分	5,032,906	5,009,345	3,202,191	63.6	63.9	
	滞納繰越分	58,878	698,649	46,226	78.5	6.6	
	計	5,091,784	5,707,994	3,248,417	63.8	56.9	

## 平成21年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

（予算現額及び収支）

平成21年9月30日現在

### 1. 国民健康保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,319,969	2,254,331	35.7 %
歳 出	6,319,969	2,670,634	42.3 %

### 2. 老人保健医療事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	51,303	7,483	14.6 %
歳 出	51,303	957	1.9 %

### 3. 後期高齢者医療事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	487,313	147,895	30.3 %
歳 出	487,313	104,172	21.4 %

### 4. 介護保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	4,272,914	1,709,890	40.0 %
歳 出	4,272,914	1,722,974	40.3 %

### 5. 簡易水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	279,070	63,089	22.6 %
歳 出	279,070	46,786	16.8 %

### 6. 公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	1,280,107	155,208	12.1 %
歳 出	1,280,107	328,426	25.7 %

### 7. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	662,822	52,054	7.9 %
歳 出	662,822	202,340	30.5 %

### 8. 地域生活排水処理事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	139,122	15,255	11.0 %
歳 出	139,122	29,252	21.0 %

### 9. 農業集落排水事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	686,423	53,507	7.8 %
歳 出	686,423	214,184	31.2 %

### 10. 特別養護老人ホーム特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	618,478	211,877	34.3 %
歳 出	618,478	269,913	43.6 %

## 地方債現在高調べ

平成21年9月30日現在  
(単位：千円)

会計別	平成20年度末 未償還元金A	平成21年度支出見込状況			平成21年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：現年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備考
		元金B	利子	計			
一般会計	26,290,215	2,913,434	483,782	3,397,216	2,994,600 245,000	26,616,381	
簡易水道事業特別会計	1,076,847	17,850	20,306	38,156	101,600	1,160,597	
公共下水道事業特別会計	4,295,569	384,942	92,578	477,520	481,400 84,000	4,476,027	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,848,434	212,650	73,675	286,325	250,000 5,500	3,891,284	
地域生活排水処理事業特別会計	274,728	5,632	4,542	10,174	36,700	305,796	
農業集落排水事業特別会計	3,691,362	229,088	80,686	309,774	130,000	3,592,274	
特別養護老人ホーム特別会計	1,223,009	24,424	23,874	48,298	0	1,198,585	
合計	40,700,164	3,788,020	779,443	4,567,463	4,328,800	41,240,944	

※平成21年度借入予定額には平成20年度からの繰越分を含む

## 平成21年度 一時借入金に関する調べ

平成21年9月30日現在  
(単位：千円)

借入先	借入年月日	借入金額	利率(%)	返済年月日	借入目的
平成21年4月1日	財政調整基金	1,000,000	0.370	平成21年4月3日	一般会計財政運営
平成21年4月1日	財政調整基金	500,000	0.370	平成21年4月3日	国民健康保険会計財政運営
平成21年4月1日	財政調整基金	300,000	0.370	平成21年4月3日	下水道会計財政運営

### 3.市有財産の状況

#### (1) 土地及び建物

平成21年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	13,671.55	4,992.23		
総合支所等	33,822.81	8,728.94		
公共用財産	学 校	418,336.99	183,820.84	
	公営住宅	226,385.27	78,454.06	
	公 園	269,289.04	565.62	
	その他	1,335,811.30	143,356.55	574,608.98
山 林			12,088,314.00	
合 計	2,297,316.96	419,918.24	12,662,922.98	2,844.25

#### (2) 物権

区 分	面 積
地上権	14,759.29 ㎡
温泉権	28.80 ㎡

#### (3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
四季の里	111,000 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

#### (4) 基金

(単位：千円)

区 分			H20.9.30現在	H21.9.30現在		
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	4,587,110	4,604,281		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	1,515,125	1,580,975		
特定目的基金	取崩型積立型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	602,227	604,653	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	3,214	3,081	
		環境整備基金	環境保全整備	164,309	188,926	
		振興小川基金	地域振興	908,938	912,524	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	302,179	303,184	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	15,013	17,082
			貸付	奨学資金の貸付		209,189
		教育振興基金	現金	教育の振興	104,464	96,938
			貸付	教育振興基金奨学資金の貸付		4,560
小 計			2,100,344	2,126,388		
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	484,907	519,872		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	13,942.47	14,819.78		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	218,102	218,846		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	183,920	184,640		
介護従事者処遇改善臨時特例基金		介護保険料の急激な上昇の抑制	0	30,333		
旭志村簡易水道財政調整基金		旭志地域簡易水道の健全運営	29,855	16,903		
特別養護老人ホームつまごめ荘整備等基金		つまごめ荘の改築のための財源	254	0		
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		つまごめ荘の財政の健全運営	63,261	199,818		
合 計			9,182,878	9,482,056		

**(5) 出資による権利**

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
(財)熊本県農業公社出資金	2,470
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームさくち出資金	50,000
(有)さくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
友朋の里泗水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県スポーツ災害見舞金出捐金	336
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
ふるさと川の川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	37,112
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	463,709

**(7) 物品**

区 分	台数
車両運搬具類	264
工具・器具類	7
機械・装置類	438
家具・収納類	28
文化・体育用品類	153
倉庫・施設類	13

※50万円以上を記載

**(6) 債権**

(単位：千円)

区 分	金 額
下水道受益者負担金	3,389
特定環境保全公共下水道事業分担金	10,002
地域生活排水処理事業分担金	70
農業集落排水事業分担金	3,925
災害援護資金貸付金	742
園芸ハウス貸付金	10,894
住宅新築資金貸付金	59,201
ふるさと融資資金貸付金	99,123
奨学資金貸付金	209,189
教育振興資金奨学資金貸付金	4,560

## 4. 住民の負担状況

### 年度別人口・世帯数

(単位:人)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人 口	52,642	52,500	52,265	52,078
世 帯 数	17,374	17,535	17,763	17,862

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

### 市税の負担状況（現年課税分）

平成21年9月30日現在

(単位:千円)

区 分	調 定 額			現計予算		
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1世帯あたり	74	93	94	80
		1人あたり	24	31	32	27
			1,286,209	1,624,389	1,675,143	1,421,486
	固定資産 (交付金等を 除く)	1世帯あたり	140	143	144	129
		1人あたり	46	48	49	44
			2,428,254	2,511,473	2,549,080	2,307,038
	軽自動車税	1世帯あたり	7	7	7	7
		1人あたり	2	2	2	2
			119,907	124,980	128,433	120,603
	平均負担	一世帯当たり	221	243	245	215
		一人当たり	73	81	83	74
			3,834,370	4,260,842	4,352,656	3,849,127

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

### 1人あたりの借金（地方債）残高

平成21年9月30日現在

(単位:千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
地方債現在高	27,603,472	27,009,304	26,290,215	26,616,381
1人あたり	524	514	503	511



## 5. 平成20年度決算状況

### 平成20年度 一般会計決算の概況

#### 1 決算規模

歳入 226億88百万円（前年度223億48百万円 対前年3億40百万円の増加）  
歳出 217億1百万円（前年度211億74百万円 対前年5億27百万円の増加）

#### 2 決算収支

実質収支 8億26百万円の黒字（前年度11億54百万円の黒字）  
単年度収支 3億28百万円の赤字（前年度6億72百万円の黒字）

H18：純繰越金 4億82百万円  
H19：純繰越金 5億54百万円 11億54百万円から6億円の積立を実施  
H20：純繰越金 3億76百万円 8億26百万円から4億50百万円の積立を実施

#### 3 歳入

市税 54億6百万円（前年度54億43百万円 0.7%減）  
《徴収率 現年分97.3%（前年度97.4%） 滞納繰越分11.6%（前年度9.1%）  
合計 87.7%（前年度88.2%）》  
地方交付税 79億3百万円（前年度77億77百万円 1.6%の増）  
うち普通交付税 68億36百万円（前年度67億11百万円 1.9%の増）  
地方債 臨時財政対策債 6億13百万円（前年度6億54百万円 6.3%の減）  
その他 13億53百万円（前年度12億73百万円 6.4%の増）  
合計 19億66百万円（前年度19億26百万円 2.0%の増）  
繰入金 7億55百万円（前年度6億9百万円 24.1%の増）  
《財調2億円、減債2億2百万円》  
国庫支出金 21億31百万円（前年度19億52百万円 9.2%の増）  
都道府県支出金 15億19百万円（前年度15億47百万円 1.8%の減）

#### 4 歳出

人件費 44億24百万円（前年度45億円 1.7%の減）  
扶助費 32億12百万円（前年度31億3百万円 3.5%の増）  
公債費 31億40百万円（前年度30億1百万円 4.6%の増）  
補助費等 25億38百万円（前年度23億14百万円 9.7%の増）  
繰出金 23億78百万円（前年度25億70百万円 7.5%の減）  
《国保事業 4億3百万円 老人保健事業 1億12百万円

後期高齢事業	6億74百万円	介護保険事業	6億61百万円
簡易水道事業	44百万円	下水道事業	4億78百万円
普通建設事業	27億15百万円（前年度25億14百万円 8.0%の増）		
うち補助事業	9億8百万円（前年度10億44百万円 13.0%の減）		
うち単独事業	16億6百万円（前年度13億3百万円 23.3%の増）		

## 5 財政指標

経常収支比率	96.1%（前年度94.8%）	1.3ポイントの増
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の増加等による扶助費の上昇、また、ハード事業については庁舎建設等を控えており公債費の上昇が考えられ経常収支比率の上昇が懸念される。</li> <li>・公債費においては交付税の振替措置による臨時財政対策債の償還が増額となっているため、公的資金免除繰上償還を行っていく。</li> </ul>		
公債費比率	12.9%（前年度12.9%）	
公債費負担比率	18.0%（前年度17.2% 0.8ポイントの増）	
実質公債費比率（単年度）	14.1%（前年度14.6% 0.5ポイントの減）	
	（3カ年平均）14.8%（前年度14.6% 0.2ポイントの増）	
起債制限比率（単年度）	9.8%（前年度9.3% 0.5ポイントの増）	

## 6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	262億90百万円（前年度270億9百万円 2.7%の減）	
債務負担行為に基づく支出予定額	20億31百万円（前年度25億71百万円 21%減）	
積立金現在高	78億35百万円（前年度72億83百万円 7.6%の増）	
うち財政調整基金	43億96百万円（前年度43億77百万円 0.4%の増）	
うち減債基金	13億28百万円（前年度11億25百万円 18.1%の増）	
うち特定目的基金	21億10百万円（前年度17億81百万円 18.5%の増）	

## 7 中期財政計画（策定の有・無）

無

中長期財政計画については、最大の事業である庁舎建設が凍結されているため策定できない状態である。現在、財務会計システムの事業コードをベースとして、総合計画、実施計画、財政計画、事業評価、新市建設計画、主要施策の成果、行政改革集中プラン等に活用できるよう、各課と協議しながらデータベース化、情報の共有を図るべくシステムの構築中である。

## 8 財政健全化の取組

地方公会計制度改革にもあるとおり、公共資産の売却等を柱とした、公有財産（土地）について法務局台帳との突合を含め整備を進めている。平成20年度より主要事業について

事業評価を行い、行政改革大綱と併せ事務事業のスリム化を図る。また、学校給食の民営化、老人福祉施設及び公立保育園等の民間委託推進に向けた協議も進行中である。

自主財源の確保として企業誘致対策室を設け、うち1名を大阪事務所へ派遣して、県とともに優良企業の誘致に努力している。企業誘致促進基金条例3億円を設置し、企業受入の整備を行っている。また、収納率の向上及び滞納整理として県と共同で徴収対策を図り、差押え物件のインターネット公売等を行い徴収額の向上に努めている。

歳出の20.4%を占める人件費については、定員管理適正化計画以上の職員削減となっている。

職員数 H17：489人 H18：474人 H19：449人 H20：432人

## **9 主な課題**

本市の主な課題については、次のとおり。

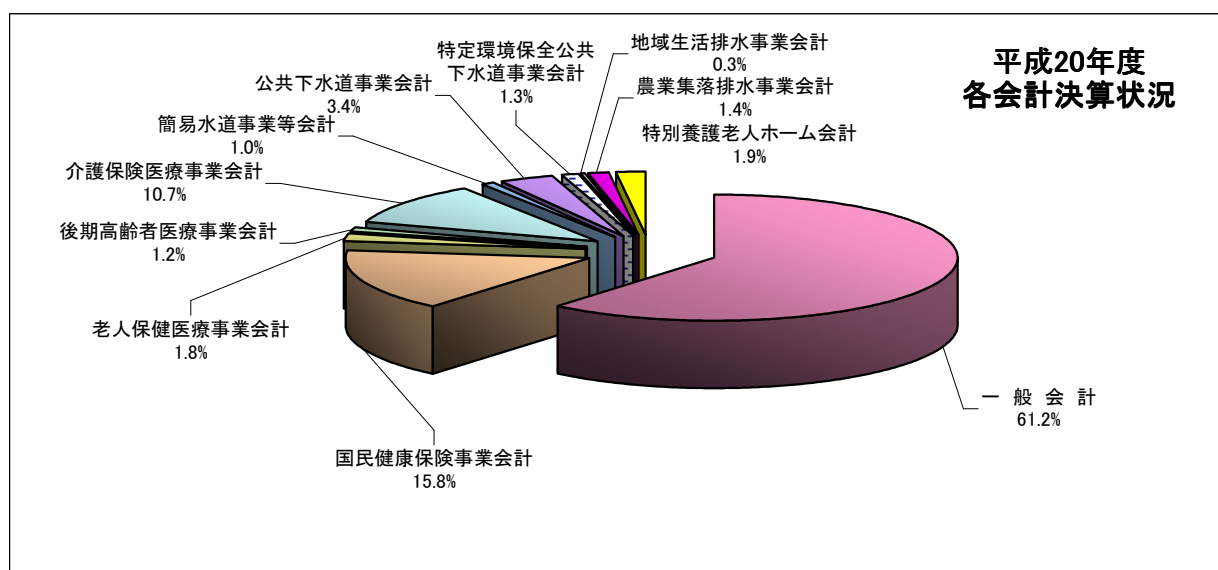
- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額15億円）の削減
- 新庁舎建設
- 高齢社会による医療費増大に伴う繰出金の増
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 一般廃棄物最終処分場建設
- 景気後退による税収の減
- 高額滞納者の整理（市税徴収率の向上）
- 土地開発公社所有資産の早期売却（企業誘致）
- 新市建設計画に伴う新発債（合併特例債等）の償還
- 第三セクター等連結対象団体の健全財政運営
- 団塊世代の退職に伴う退職手当組合負担金の増

# 平成20年度 各会計別決算状況

平成21年5月31日現在  
(単位：千円)

会計の種類	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考	
一 般 会 計	23,887,913	22,688,086	21,700,594	987,492	90.8		
特別会計	国民健康保険事業会計	6,169,637	6,132,351	6,087,920	44,431	98.7	一般会計繰入金 327,290
	老人保健医療事業会計	720,631	719,756	715,284	4,472	99.3	〃 63,406
	後期高齢者医療事業会計	473,085	455,371	454,961	410	96.2	〃 156,011
	介護保険医療事業会計	4,172,207	4,224,549	4,110,216	114,333	98.5	〃 612,160
	簡易水道事業等会計	389,658	398,133	378,938	19,195	97.2	〃 44,059
	公共下水道事業会計	1,336,779	1,141,175	1,141,174	1	85.4	〃 66,555
	特定環境保全公共下水道事業会計	513,566	489,009	488,009	1,000	95.0	〃 188,514
	地域生活排水事業会計	107,962	85,551	85,549	2	79.2	〃 12,640
	農業集落排水事業会計	535,281	512,233	512,232	1	95.7	〃 210,391
	特別養護老人ホーム会計	723,324	728,080	712,060	16,020	98.4	
計	39,030,043	37,574,294	36,386,937	1,187,357	93.2	〃 1,681,026	
純 計	39,030,043	35,893,268	34,705,911	1,187,357	88.9		

※決算額については純計処理を行っているため決算書の数値とは一致しません。



## 平成20年度 一般会計決算状況(繰越額を含む)

平成21年5月31日現在

(単位：千円)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	5,132,784	21.5	5,405,587	105.3
2 地方譲与税	382,063	1.6	398,615	104.3
3 利子割交付金	20,000	0.1	19,869	99.3
4 配当割交付金	3,370		4,183	124.1
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,547	154.7
6 地方消費税交付金	480,000	2.0	489,842	102.1
7 ゴルフ場利用税	37,000	0.2	41,727	112.8
8 自動車取得税交付金	111,495	0.5	121,166	108.7
9 地方特例交付金	60,400	0.3	63,148	104.5
10 地方交付税	7,435,994	31.1	7,902,512	106.3
11 交通安全対策特別交付金	10,288		10,799	105.0
12 分担金及び負担金	415,479	1.7	420,147	101.1
13 使用料及び手数料	394,602	1.7	392,602	99.5
14 国庫支出金	3,449,655	14.4	2,123,309	61.6
15 県支出金	1,512,142	6.3	1,517,890	100.4
16 財産収入	96,241	0.4	95,535	99.3
17 寄附金	1,056		1,170	110.8
18 繰入金	1,081,292	4.5	755,322	69.9
19 繰越金	574,182	2.4	574,182	100.0
20 諸収入	343,142	1.4	383,006	111.6
21 市債	2,345,728	9.8	1,965,928	83.8
歳入合計	23,887,913	100.0	22,688,086	95.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	235,215	1.0	231,177	98.3
2 総務費	4,034,848	16.9	2,982,412	73.9
3 民生費	6,646,574	27.8	6,435,460	96.8
4 衛生費	1,695,620	7.1	1,643,553	96.9
5 農林水産業費	1,871,558	7.8	1,822,668	97.4
6 商工費	358,720	1.5	328,578	91.6
7 土木費	2,652,969	11.1	2,282,329	86.0
8 消防費	879,302	3.7	825,462	93.9
9 教育費	2,343,037	9.8	1,980,917	84.5
10 災害復旧費	28,909	0.1	28,254	97.7
11 公債費	3,140,786	13.1	3,139,784	100.0
12 諸支出金				
13 予備費	375			
歳出合計	23,887,913	100.0	21,700,594	90.8

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

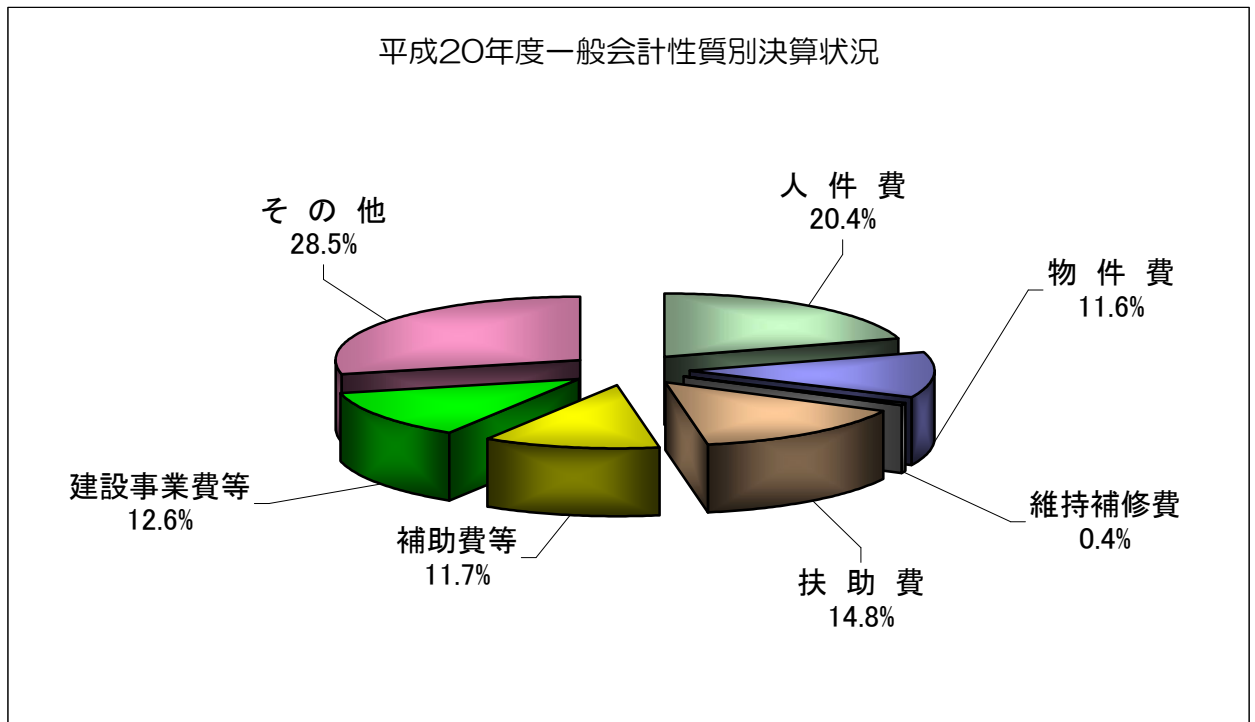
# 平成20年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

平成21年5月31日現在

（単位：千円）

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	212,443	13,324			5,410			231,177
2.総 務 費	1,664,349	367,412	5,365		353,597	25,942	489,653	2,906,318
3.民 生 費	727,828	314,464	5,301	3,180,787	233,765	254,095	1,853,255	6,569,495
4.衛 生 費	185,400	812,653		488	423,136	52,162	81,340	1,555,179
5.農林水産業費	406,397	52,328	396		670,418	482,738	210,391	1,822,668
6.商 工 費	64,803	66,200	325		88,479	30,271	78,500	328,578
7.土 木 費	287,047	155,595	55,740		6,171	1,522,661	257,233	2,284,447
8.消 防 費	68,020	74,877	599		668,590	41,703		853,789
9.教 育 費	808,064	669,505	10,336	30,653	88,365	305,107	68,875	1,980,905
10.災害復旧費						28,254		28,254
11.公 債 費		150					3,139,634	3,139,784
12.諸支出金								
13.予 備 費								
合 計	4,424,351	2,526,508	78,062	3,211,928	2,537,931	2,742,933	6,178,881	21,700,594
構成割合 (%)	20.4	11.6	0.4	14.8	11.7	12.6	28.5	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



# 平成20年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

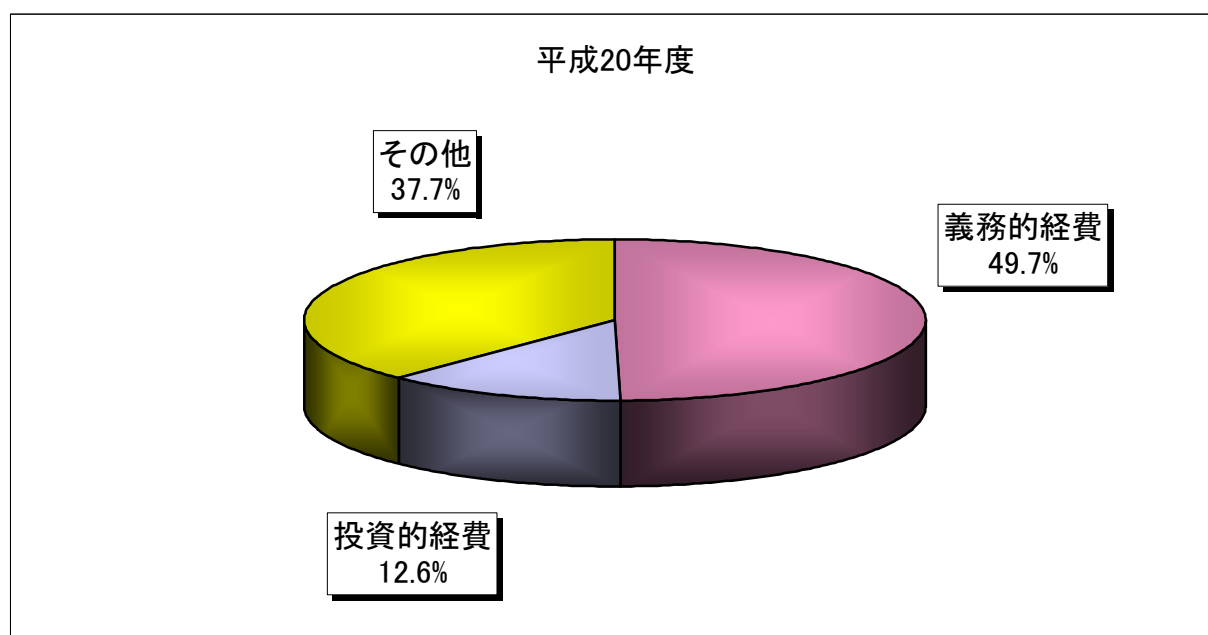
平成21年5月31日現在  
（単位：千円、％）

項目	金額	構成比	項目	H20決算額A)	構成比	H19決算額(B)	比較(A)-(B)
義務的経費	10,775,913	49.7	人件費	4,424,351	20.4	4,499,747	△ 75,396
			扶助費	3,211,928	14.8	3,103,295	108,633
			公債費	3,139,634	14.5	3,000,967	138,667
投資的経費	2,742,933	12.6	単独事業費	1,806,309	8.3	1,470,326	335,983
			補助事業費	908,370	4.2	1,043,969	△ 135,599
			災害復旧費	28,254	0.1	70,511	△ 42,257
その他	8,181,748	37.7	物件費	2,526,508	11.6	2,425,301	101,207
			補助費等	2,537,931	11.7	2,314,405	223,526
			その他	3,117,309	14.4	3,245,624	△ 128,315
合 計				21,700,594	100.0	21,174,145	526,449

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業(単独)+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業(補助)

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



# 平成20年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

平成21年5月31日現在  
(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
1	道路維持整備事業	213,147
2	菊池川水辺公園整備事業(補助)	183,626
3	老人福祉センター整備事業	121,122
4	小学校耐震推進事業	116,396
5	高質空間形成事業	107,610
6	老人憩いの家整備事業	104,319
7	土地基盤整備事業償還助成事業	90,287
8	街路事業	86,196
9	田吹富の原線道路改良事業	76,356
10	体育施設整備事業	72,052
11	巨甲森2号線道路改良事業	69,870
12	地籍調査補助事業	59,144
13	リサイクルセンター建設事業	52,162
14	単県事業負担金経費	50,005
15	県営花房中部地区畑地帯総合整備事業	48,634
16	公営住宅ストック総合改善事業	48,359
17	小学校営繕工事	43,515
18	津留尾足線道路改良事業	43,488
19	農道整備事業(泗水地区)	39,999
20	ほたるの里ふれあい総合公園整備事業	39,781
21	菊池東部地区中山間地域総合整備事業	38,723
22	大琳寺木庭橋線道路整備事業	38,690
23	市有林造成事業	38,173
24	西迫間寺小野線(辺地)道路改良事業	35,850
25	金峰線道路改良事業	34,902
26	妻越泗水線道路改良事業	34,115
27	西郷橋水次線道路改良事業	32,443
28	消防施設整備事業	29,569
29	三万田東原線道路改良事業	27,723
30	岩瀬三万田線道路改良事業	27,397
31	総合体育館管理費	25,700
32	花房北部地区ふるさと農道緊急整備事業	25,500
33	県営花房北部地区経営体育成基盤整備事業	23,971
34	矢護川線道路改良事業	22,091
35	林原中富線道路改良事業	21,766
36	農道整備事業	21,615
37	道路維持管理経費	21,107
38	観光施設整備事業	20,780
39	辺地対策事業債事業	20,503
40	市民会館施設整備事業	19,566
41	塚原原線道路改良事業	19,252



番 号	事 業 名 称	事 業 費
42	平中学校線道路改良事業	18,926
43	北原袈裟尾線歩道等整備事業	18,304
44	河川護岸整備事業	17,637
45	西一町田線道路改良事業	16,747
46	打越畜産センター線道路改良事業	15,267
47	農道整備事業（七城地区）	14,999
48	児童育成クラブ建設事業	14,461
49	物産館施設整備事業	13,540
50	今出田線道路改良事業	12,584
51	岡田荒牧線道路改良事業	12,466
52	住宅管理費	12,391
53	中学校営繕工事	12,078
54	花房森北線道路改良事業	12,061
55	飛熊伊坂線道路改良事業	10,269
56	防災対策事業	10,181
57	県営福本富地区経営体育成基盤整備事業	10,000
58	柏木護線道路改良事業	9,496
59	寺小野上虎口線道路改良事業	9,319
60	巨高野瀬線道路改良事業	9,260
61	交通安全施設整備事業	9,101
62	急傾斜地崩壊対策事業負担金経費（補助）	8,750
63	林業振興事業	8,473
64	伊倉黒仁田線道路改良事業	8,417
65	巨深川線道路改良事業	7,851
66	単県農業用施設整備事業	7,600
67	菊池公園施設整備事業	7,550
68	高永団地線道路改良事業	7,095
69	赤星甲森線・藤田赤星線道路改良事業	6,487
70	泗水中央線道路改良事業	6,371
71	老人ホーム管理経費	6,352
72	広瀬川環境整備事業	5,801
73	自然保養ゾーン整備事業	5,656
74	赤迫線道路改良事業	5,412
75	電源立地地域対策交付金事業	5,294
76	伊坂小ヶ原線道路改良事業	5,289
77	火災報知器設置事業（補助）	5,250
78	県営大津北部地区畑地帯総合整備事業	5,100
79	単県事業負担金経費	5,000
80	その他の投資的経費	92,340
合 計		2,714,679

※災害復旧事業費は除いています。

平成20年度 事業に対する起債額調べ

(単位:千円)

事業名	起債額	前借	繰越額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
<b>一般公共事業債</b>	94,600						
農業農村	85,900			財政融資	1.300%	10年	2年
各種災害関連事業(一般)	8,700			財政融資	1.700%	15年	3年
<b>災害復旧事業債</b>	4,500						
現年発生補助災害復旧事業	3,600			財政融資	1.300%	10年	2年
現年発生単独災害復旧事業	900			財政融資	1.300%	10年	2年
<b>合併特例事業債</b>	1,320,700	618,100	245,000				
まちづくり交付金事業(限府地区)(繰越分)	35,100			銀行等引受	1.300%	15年	3年
ほたるの里ふれあい総合運動公園整備事業(繰越分)	14,900			銀行等引受	1.300%	20年	3年
老人憩いの家改修事業(繰越分)	1,000			銀行等引受	1.300%	20年	3年
道路整備事業(岩瀬三万田線他3事業)(繰越分)	44,700			銀行等引受	1.300%	15年	3年
リサイクルセンター建設事業(繰越分)	32,700			銀行等引受	1.300%	15年	3年
防災施設整備事業	35,300			銀行等引受	1.250%	5年	1年
泗水西小学校耐震工事	63,500			銀行等引受	1.500%	10年	2年
限府小学校改修設計委託事業	5,700	3,100	2,600	銀行等引受	1.500%	10年	2年
文化財案内板設置事業	2,600			銀行等引受	1.500%	10年	2年
単県道路事業負担金	13,300			銀行等引受	1.400%	15年	3年
まちづくり交付金事業(限府中央地区)	39,400	31,000	8,400	銀行等引受	1.400%	15年	3年
文化会館屋上防水工事	16,800			銀行等引受	1.400%	15年	3年
道路改良事業	567,600	559,600	8,000	銀行等引受	1.350%	15年	3年
菊池川水辺公園整備事業	86,400			銀行等引受	1.400%	20年	3年
多目的広場高齢者用トイレ建設工事	6,800			銀行等引受	1.400%	20年	3年
菊池北小学校区児童育成クラブ	5,800			銀行等引受	1.400%	20年	3年
旭志老人憩いの家改修事業	64,700			銀行等引受	1.400%	20年	3年
七城テニスコート改修工事	34,000			銀行等引受	1.400%	20年	3年
総合体育館空調設備実施設計・トップライト改修	250,400	24,400	226,000	銀行等引受	1.400%	20年	3年
<b>臨時地方道整備事業債</b>	27,400						
ふるさと農道・林道緊急整備	27,400			機構	1.500%	15年	3年
<b>防災対策事業債</b>	500						
防災ネットワーク整備事業	500			銀行等引受	1.350%	8年	2年
<b>辺地対策事業債</b>	150,700						
道路及び渡船施設	130,600			財政融資	1.100%	10年	2年
農道及び林道	20,100			財政融資	1.100%	10年	2年
<b>臨時財政対策債</b>	612,528						
臨時財政対策債	612,528			財政融資	1.200%	20年	3年
<b>一般会計 計</b>	<b>2,210,928</b>	<b>618,100</b>	<b>245,000</b>				
<b>簡易水道事業債</b>	175,100						
統合簡易水道事業(補助)	84,100			財政融資	2.000%	28年	3年
統合簡易水道事業(補助)	61,700			機構	2.000%	28年	3年
統合簡易水道事業(A借換債)	13,600			銀行等引受	1.290%	8年	—
統合簡易水道事業(B借換債)	15,700			銀行等引受	1.515%	11年	—
<b>下水道事業債</b>	927,500		89,500				
公共下水道事業	76,400		46,100	財政融資	2.000%	30年	5年
〃	45,900		37,900	機構	2.100%	28年	5年
〃 (臨時特利分)	16,900			機構	2.100%	28年	5年
〃 (資本費平準化債)	190,000			銀行等引受	2.300%	20年	3年
〃 (特別措置分)	43,900			銀行等引受	2.500%	20年	3年
〃 (A借換債)	8,800			銀行等引受	1.220%	7年	—
〃 (B借換債)	194,400			銀行等引受	1.220%	10年	—
特定環境保全公共下水道事業	39,000		3,200	財政融資	2.000%	30年	5年
〃	16,400		1,900	機構	2.100%	28年	5年
〃 (臨時特利分)	10,500		400	機構	2.100%	28年	5年
〃 (資本費平準化債)	100,000			銀行等引受	2.500%	20年	3年
特定地域生活排水処理施設整備事業	25,300			財政融資	2.000%	30年	5年
農業集落排水施設整備事業	11,400			財政融資	2.000%	30年	5年
〃	400			機構	2.100%	28年	5年
〃 (臨時特利分)	7,500			機構	2.100%	28年	5年
〃 (資本費平準化債)	130,000			銀行等引受	2.500%	20年	3年
〃 (公営企業借換債)	6,000			公庫	2.450%	7年	—
〃 (C借換債)	4,700			銀行等引受	1.340%	10年	—

平成20年度 決算状況		17年度	17年度増減率(%)	17年人口	産業構造		人口集中地区人口	都道府県名	団体名	市町村類型	II-0
区分	決算額(千円)	構成比	増減率(%)	12年人口	17年度国調	17年度国調増減率	17年国調人口(人)	熊本県	菊池市	地方交付税種地	I-2

歳入の状況		17年人口	17年度国調	人口密度		人口集中度		7,822	7,853
区分	決算額(千円)	構成比	増減率(%)	12年人口	17年国調	17年度国調	17年国調世帯数	市町村類型	

歳入の状況		17年人口	17年度国調	人口密度		人口集中度		276.66	187.5
区分	決算額(千円)	構成比	増減率(%)	12年人口	17年度国調	17年度国調	17年国調世帯数	市町村類型	

歳入の状況		17年人口	17年度国調	人口密度		人口集中度		276.66	187.5
区分	決算額(千円)	構成比	増減率(%)	12年人口	17年度国調	17年度国調	17年国調世帯数	市町村類型	

歳入の状況		17年人口	17年度国調	人口密度		人口集中度		276.66	187.5
区分	決算額(千円)	構成比	増減率(%)	12年人口	17年度国調	17年度国調	17年国調世帯数	市町村類型	

歳入の状況		17年人口	17年度国調	人口密度		人口集中度		276.66	187.5
区分	決算額(千円)	構成比	増減率(%)	12年人口	17年度国調	17年度国調	17年国調世帯数	市町村類型	

## 6.財政用語解説

### 【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

### 【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

### 【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

### 【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

### 【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

### 【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では	75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
------	-----------	-------	-------	------------

### 【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金）×100／75  
＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

### 【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

### 【公債費比率】

$$\text{公債費比率} = \frac{\text{元利償還金} - (\text{元利償還充当特定財源} + \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費})}{(\text{標準税収入額} + \text{普通交付税}) - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費}}$$

地方債の元利償還金が適量かどうかをみて、地方債発行の適正を判断する指標。公債費に充てられる一般財源の額が、標準財政規模に対しどの程度の割合を示しているかを表す比率で、財政構造の弾力性を判断するうえで、重要なものである。この比率が10%を越さないことが望ましいとされる。

### 【起債制限比率】

$$\text{起債制限比率} = \frac{\text{元利償還金} - \text{元利償還充当特定財源} - \text{基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}{\text{標準財政規模} - \text{災害復旧等に係る基準財政需要額算入公債費} - \text{事業費補正基準財政需要額算入公債費}}$$

地方債の許可制限に係る指標として地方債許可方針に規定されたものである。現在起債制限比率の制限ラインは、20%とされており、制限ラインを超えると一部の地方債が許可されない。

20%以上30%未満	一般単独事業・厚生福祉施設整備事業	30%以上	一般事業
------------	-------------------	-------	------

### 【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{元利償還金} + \text{公営企業元利償還金への一般会計繰出金}) - (\text{元利償還金等の特定財源} + \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費})}{\text{標準財政規模} - \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・地方債の発行に国の許可が必要
- 25%以上の団体・・・一般事業等の起債が制限

### 【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

### 【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

### 【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

### 【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料  
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

### 【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

### 【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

### 【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

### 【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

### 【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

### 【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

### 【地方道路譲与税】

地方道路譲与税法は国税として昭和30年に創設され、同税は、揮発油に対して課税され全額地方公共団体に譲与される。

地方道路譲与税額の58/100に相当する額は、都道府県及び指定市に対し、42/100に相当する額は、市町村に対し譲与される。

その目的は地方道の整備に要する道路目的財源の充実を強化するためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分されます。

譲与時期は6月・11月・3月である。

### 【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

### 【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の25%であり、消費税率で換算すると1%となる。  
都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・地域福祉の充実等のための地方財源の確保を目的としている。  
交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。  
交付時期は6月・9月・12月・3月である。

### 【ゴルフ場利用税交付金】

昭和41年娯楽施設利用税（ゴルフ、パチンコ、麻雀、たまつき場）が創設された。  
都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。  
標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。  
交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。  
交付時期は8月・12月・3月である。

### 【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。  
課税標準は取得価格であり、軽自動車及び営業用自動車は3/100、その他の自動車は5/100の税率である。  
道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。  
交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。  
交付時期は、8月・12月・3月である。

### 【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。  
交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。  
充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。  
交付時期は、9月・3月である。

